

ようこそ 津高入門講座へ!!



2022 (令和 4) 年 8 月 10 日 (水)
三重県総合文化センター 大ホール

13:30 開場・受付
14:00~16:00 津高入門講座

参加者へのお願い

- ① 新型コロナウイルス感染症対策のために…
休憩時を含め、なるべく周りの人との間隔を空けてください。
常時、マスクを着用し、手指消毒を徹底してください。
大きな声での会話等は控えてください。

- ② ホール内では…
座席は自由席です。
飲食は禁止、携帯電話等の電源は切ってください。

- ③ アンケートにご協力ください
入門講座終了後、出口の回収カゴに入れてください。
簡易エンピツを借りた人は、出口の回収箱に入れてください。

本日の内容

- ◇ オープニング
開会挨拶

- ◇ 第1部
現役津高生が
「津高の魅力」を伝えます

- ◇ 第2部
津高の学習指導について
津高の進路指導について

- ◇ エンディング
諸連絡

津高等学校校歌

山口誓子詞 信時 潔曲

一、眼を放つ布引は
山をたたみて聳えたち
常に吾等をさとすなり
吾等の思ひ山に似て

二、源遠く出で来たる
古き流れのここに合ひ
又新しき流れなす
吾等の歴史かがやけり

三、学びの道を分けゆきて
山懐に深く入り
流れてしかも易らざる
教を吾等身につけん

四、贊崎に来て沖を見る
かの島山に泳ぎゆき
泳ぎかへせし人ありき
吾等もかくは鍛へなん

教務部より

津高校の学習指導の特色について

「目指す学校像」

- ・「自主・自律」の校訓のもと、高い知性と教養を持ったリーダーが育つ学校。

⇒「自主・自律」というと、行事や部活動のイメージ？
→ 学習面においても「自主・自律」

津高校は・・・

- ・ほとんどの生徒が大学進学を目指しています。
- ・生徒会活動・部活動なども活発。
- ・「二学期制」「65分授業」
- ・「類型制」「選択制」

「二学期制」

「三学期制」では

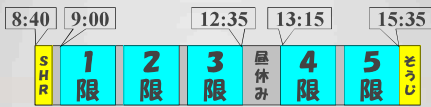


「二学期制」では



その他、校内模試・確認テスト・校外模試【全員受験・希望者受験】等があります。

「65分授業」



授業時間が65分あることで、

- ・実験や実習、授業にじっくり取り組みます。
- ・主体的に授業に参加し、グループ活動等で意見を交わし、考えを深めることができます。

※隔週で月曜日のみ6限

「類型制」「選択制」

- ・1学年では全員が同じ科目を学習 (芸術のみ選択)
- ・2学年から、類型Ⅰ(文系)と類型Ⅱ(理系)の2類型に分かれて学習
- ・3学年では、進路に応じた科目選択



ざくっと説明してきましたが…。

実際のところ

どうなんだ津高は??

どうなんだ津高は?

- ・勉強が大変?(授業が速い?)
- ・部活はがんばってる?
- ・宿題が多い?
- ・授業は楽しい?
- ・類型・科目選択って?
- ・自主・自律?
- ・ICTは?

Q：「勉強は大変？」

A：大変じゃない、と言ったらウソになる。
高い志望を持てばそれに見合う努力が必要なのは
どこの高校でも同じ。
津高校には高い志望を持った生徒が集まって
切磋琢磨し合う環境があります。

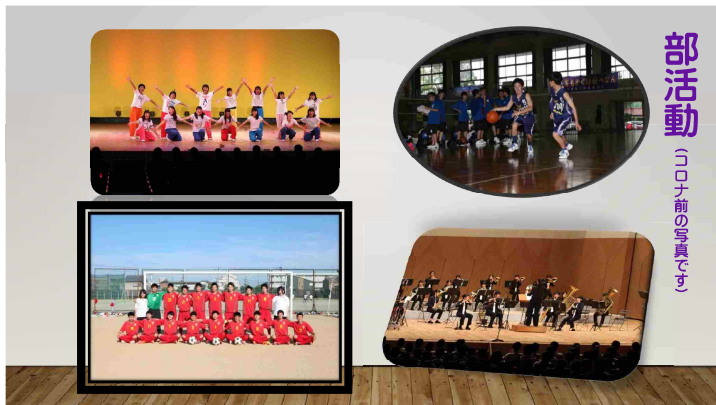
Q：「授業は速い？」

A：まあまあ速い、くらいだと思います。
(もちろん人によって感じ方は違います)
→ そこまで心配する必要はない
→ ただし、家庭学習が重要になる
(わからないところをほっておかない)

Q：「じゃあ部活をがんばるなんて無理？」

A：そんなことはありません。
部活動と勉強を両立することでタイムマネジメント力
が身につく、高い集中力を発揮できるようになります。

充実した
高校生活！



Q：「宿題(提出物)が多い？」

A：「家庭学習が必要」→ ペースをつかむ
「基礎・基本が大事」→ その定着を図る
そのために、宿題を課すことがあります。
が、むやみに多くならないように努めています。
(じっくり勉強しよう！)
例年、3年生ではほとんど提出課題は課され
なくなります。(自主性を重んじている)

Q：「授業はどんな感じ？」

A：教科や担当の先生によってスタイルはさまざま。
クラシックな一斉授業もあれば、ICTをフル活用した授
業もあります。先生も生徒も前向きに取り組むのがいいとこ
ろです。
学校として、探究的な授業、主体的・対話的な授業を推進
しています。

授業の様子



各教室プロジェクター完備。



授業の様子



Q：「部活動・生徒会活動は活発？」

A：活発です。

多くの行事が、生徒主体で企画・立案・運営されます。

- ☞ 文化祭・体育祭・レク大・遠足・修学旅行
- ☞ 人権学習・SSHの取組
- ☞ 学校説明会（本日） etc.

Q：「類型制・選択制」って？

A：2年生で

類型Ⅰ（文系）・類型Ⅱ（理系）
に分かれます。

1年生では…基本みんな同じ科目

1年生

【全員】現代の国語、言語文化、地理総合、
歴史総合、数学Ⅰ・A・Ⅱ、化学基礎、
生物基礎、体育、保健、
芸術（音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰより選択）、
英語コミュニケーションⅠ、論理・表現Ⅰ、
家庭基礎、SS探究活動Ⅰ

類型Ⅰ（文系）

2年生

【全員】現代国語探究（仮）、
古典探究、日本史探究、公共、
数学Ⅱ・B・C、地学基礎、
体育、保健、芸術（音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱより）、
英語コミュニケーションⅡ、論理・
表現Ⅱ、SS探究活動Ⅱ
【選択】
「地理探究」「世界史探究」
から1つ

3年生

【全員】現代国語探究（仮）、古典探究、
体育、英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅲ、SS探究活動Ⅲ
【選択】①「世界史」「日本史」
「地理」「倫理+政治経済」から2つ
②「化学総合」「生物総合」
「地学総合」から2つ
③「数学」「芸術」から1つ

↑芸術系の進学希望者のみ

類型Ⅱ（理系）

2年生

【全員】現代国語探究（仮）、
古典探究、地理探究、公共、
数学ⅡⅢB・C、化学、体育、
保健、英語コミュニケーションⅡ、
論理・表現Ⅱ、SS探究活動Ⅱ
【選択】
「物理基礎+物理」
「物理基礎+生物」
「地学基礎+生物」から1つ

3年生

【全員】現代国語探究（仮）、
古典探究、地理探究、数学ⅢC、
数学探究、化学、体育、
英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅲ、SS探究活動Ⅲ
【選択】
「物理」「生物」から1つ

Q：「選択制」といいながらかなり シンプルなんですなー。

A：そうですね。（「硬派」なカリキュラム）

- ☞ 文系でも基本的に3年生まで数学がある
（芸術進学をのぞく）。
- ☞ 理系は全員「数学Ⅲ」を履修する。

「5教科型（6教科型？）で最後までがんばろうー」
（総合力で勝負！）
というのが基本的な考え方

Q：「私立文系」志望を考えてます…。 という人は？

A：国公立志望者が多いのは確かですが、
もちろん「私立文系」志望もOKです。
(ただし、私立文系専用のコースは、ありません)
※ 「科目を絞る」ことはオススメしていません。
※ 「共通テスト利用入試」を考えても
科目数を絞ることは得策ではない、と考えます。

やっぱり 総合力!!

入試はゴールじゃない。
幅広い知識を。

Q：「自主・自律というけどどうなの？」

A：
「**自主・自律**」を校訓としていますので、
あえて手厚くし過ぎない、という部分は
あります。
(自ら動く！ということをお求めます)

Q：「フォローしてもらえます？」

A：
勉強で困ったら遠慮なく先生にききに行こう！
先生方は「質問ウェルカム！」な人ばかり。
受験期には希望者に個別で添削指導等もおこなって
います。
また、面接指導等もおこなっています。
(がんばるみなさんをサポートする体制はバッチリ)

Q：「フォローしてもらえます？」

A：「面談週間」を設けたり、ときには「プチ面談」をした
りと、担任の先生と個別に話しをする場面を設定。
困ったことがあればいつでも相談オーケーです。

Q：「ICT関係は？」

A：授業、課題、探究活動、委員会活動など一人一台端末を
活用する場面が多くあります。
◇ できるだけ制限を設けずに自主的に活用できるICT環境を
整えています。(「制限」は、必要最低限に)
◇ ICTを活用した業務の効率化も同時に進めています。(欠
席連絡のアプリ化など)

Q：「一人一台端末は？」

A：昨年度入学生同様にChromebookを推奨端末とします。し
かし、iPadやWindowsユーザーも一定の条件を満たせば、自身
の端末を持ち込むことができます。自分の端末に愛着を持つ
て、自主的に活用してくれることを期待しています。
詳細は本校HPにてお知らせする予定です。

Q：「津高のいいところって？」

- ・高い志望を持った生徒が集まって切磋琢磨し合う環境
(同じ方向を向いてみんなでがんばれる雰囲気)
- ・部活・行事等充実した高校生活
- ・「**自主・自律**」自主性を発揮する場面が多いこと
- ・熱心な先生がたくさんいること etc.



桜の咲くころ

皆さんに会える日を楽しみにしています。

三重県立津高等学校

～津高入門講座～

<進路指導部より>

2022年8月10日

津高校の教育目標

『自主・自律』の校訓のもと
「高い知性と教養を持ったリーダー」が育つ学校

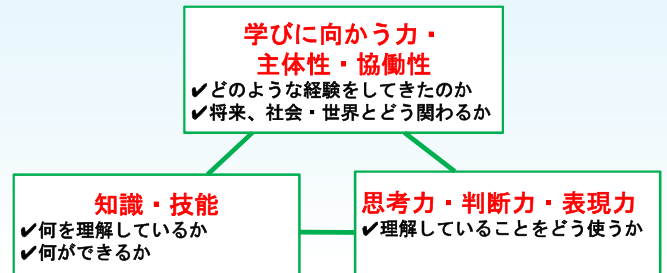
- **自主・自律** …自分の意思、判断に基づいて行動する
課題を見つけ探究し、生涯にわたり学び続ける
- **知性と教養** …幅広い知識を身につけ、活用する
多様な考えを柔軟に受け入れる
- **リーダー** …他者を思いやりながら行動する など

これからの時代に求められる力

- 重要な情報を判断し、活用する力
- 他者と協力しながら目標の達成に向かう力
- 様々な言語や文化について理解し、表現する力
- 課題を発見し、新たな価値を創造する力

→ **津高校の教育目標と重なる**

高校で身につける力



→ **社会や大学入試でも求められる力**

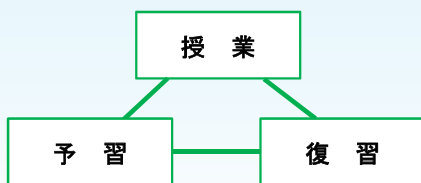
様々な活動を積み重ねる



3年間の成長ストーリー

	1年生	2年生	3年生
	新たなことに挑戦 & 視野を広げる	学校生活の充実 & 進路と向き合う	何事もやり切る & 希望進路実現へ
学習面	✓苦手科目を作らないように学習のサイクルを回す	✓全教科をバランス良く学ぶ ✓受験を意識した学習をスタート	✓受験生へ切り替え ✓応用力をつける
進路面	✓研修に参加し、興味・関心を広げる ✓文理選択	✓大学見学などに参加し進路先を調査 ✓志望校を決定	✓入試情報を把握し、学習計画&実行 ✓本番で力を発揮

学習のサイクルを作る



1年生の各授業にて **予習 → 授業 → 復習** のサイクル 等の学習習慣の作り方を説明
⇒ 学習習慣の確立へ繋げる

3年間継続した探究活動

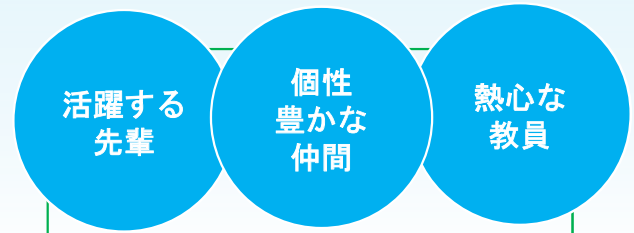
	1年生	2年生	3年生	卒業後、さらに探究
リベラルアーツ	テーマ設定 調査・研究	ポスター作成 ポスター発表	発表会 調査・研究	
	試行錯誤しながら、主体性・思考力・表現力・行動力などを身につける!			

様々な場所で学ぶ

大学で。 東京大・名古屋大・三重大・ 京都大・大阪大・など	企業・地域で。 井村屋・トヨタ自動車・ MieMu・三重県の活性化など
医療現場で。 医師・看護師・薬剤師など	校内で。 図書館でグループワーク 外部講師による講演会など

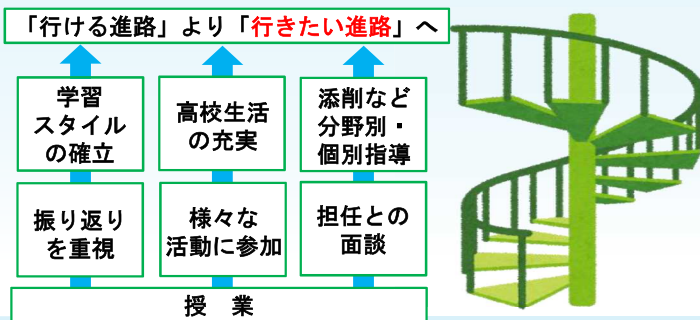
積極的に参加して、視野を広げよう！

津高校は、魅力的な人が集まる場所



多様な人から刺激を受け
可能性を伸ばすことができます

一人ひとりの進路実現へ



希望の進路を実現するために

- ・これからの大学は、それぞれの特徴がはっきりしてくる
→ **自分の学びたいことは何か？** 自分に問いかけてみよう
- ・家族や仲間、先生に相談する
→ **いろいろな視点の意見を** 参考にしてみよう
- ・大学合格はゴールではない
→ **大学入学後、何を学び、どう生きていくのか** 想像しよう
社会にどのように貢献していくかという視点

進路実績

2022年度入試 国公立大学合格 現役生 191名 既卒生 44名
私立大学合格 現役生 639名 既卒生 244名

卒業年度	2021	2020	2019
国公立大学	177	162	160
私立大学	79	117	118
短大・専門学校	6	6	6
就職	0	0	1

大学別合格状況は、学校案内または津高HPで

進学した卒業生の言葉（一部抜粋）

「受験は団体戦だと思います。

津高校には**お互いの力を高めあえる仲間**がたくさんいると思うので、切磋琢磨して頑張ってください。でも、合格を手繰り寄せるのは自分自身です。受験をしっかりと**自分自身のことと捉えて**、自分に必要なことを考えて実践してってください。」

進学した卒業生の言葉（一部抜粋）

「私は受験勉強に対する悩みや不安があったときは、**友達や先生に相談**することで気持ちが楽になりました。皆さんも悩みや不安はたくさんあると思いますが、そんな時は一人で抱え込まず、友達と助け合いながら受験を乗り越えていって下さい。」

※他にも、「学校案内」に卒業生や在校生の言葉を掲載！

最後に

高校生活は

- 授業・行事・その他の活動などに**仲間と一生懸命**に取り組みながら様々な力をつけることができる、貴重な時間
- 充実した高校生活を送ることが何より大事
- 進路希望の実現につながる

津高校はそれができる場所

現役津高生からのメッセージ

津高生が自らの受験体験や津高での学校生活をホッペで伝えます！

明るく自由に文武両道

入学する前、津高は静かで大人しく、みんな勉強一筋というイメージを持っていました。しかし、入学してみると実際は明るくて自由に文武両道がしっかりとされている学校でした。レク大などの行事では楽しく盛り上がり、そうかと思えばテスト週間になると教室に残って勉強することに全く違和感がありません。部活動も先輩がフレンドリーに優しく接してくれるので、嫌な緊張感がなく参加することができます。進路のことも親身になって考えてくれます。

津高に入学する前、他の高校に進学することも考えていたけど、これらの理由で津高にしてよかったと思っています。津高には他にもいい所が沢山あります。ぜひ津高に入学して楽しみ、励み、充実した高校生活を送りましょう！

令和3年度入学生（2年生） バドミントン部 津市立久居東中学校出身

志高い先輩や同級生の存在

「自主・自律」を校訓に掲げる津高では、生活面に関しても、勉強においても、生徒の裁量に任されていることが多いです。心持ち次第では、自分を高めることも、墮落させることもでき、難しいと感じることも多々ありますが、自分で物事を考えるチャンスになります。また、勉強だけでなく、課外活動も充実しており、全員で聴講するもののほかに、個人で自由に参加できる講演会やSSH研修も多数設けられています。様々な場で活躍する地域の先達に触れることは、自分の将来をどう描いていくのかを捉え直すきっかけになると思います。そして、志高い先輩や同級生の存在はとても大きいです。目標に向かって懸命に努力する姿勢に、いつも背筋の伸びる思いでいます。先生、生徒も含めて、人間的に尊敬できる人も多いです。とはいえ、四六時中真面目というわけではなく、頑張るときは頑張る、盛り上がる場所では盛り上がる、そんな切り替えの速さも津高の特徴の一つだと思います。

みなさんが、津高という場所で将来に向けての弾みをつけられることを願っています。

令和3年度入学生（2年生） 音楽部 鈴鹿市立白子中学校出身

自由すぎる学校

私は津高へ入る前、津高にいる生徒は全員無我夢中で勉強していて、部活や行事などはあまり盛んに行われていないと思い、自分も勉強漬けの毎日を過ごさなければならないのかと少し不安でした。しかし、いざ津高に入ってみると、部活や行事は全員が真剣かつ積極的に行っており勉強ばかりではないことが分かりました。そのような行事面では、クラスで一致団結して優勝するために全力で挑み、とても楽しいです。とはいえ、勉強していないわけではなく、やはり、しっかりと勉強はメインです。その勉強面では先生方が丁寧に教えてくださり、また、朝早くに学校へ来て勉強している生徒や、放課後、教室や図書館で勉強している生徒が大勢おり、とても良い刺激になります。

津高は本当に自由で、のびのびと毎日を過ごすことができます。津高には他にも良いところがたくさんあり、言葉だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ津高に入って体感してほしいです。みなさんが津高に入学することを楽しみにしています。

令和3年度入学生（2年生） バレーボール部 三重大学教育学部附属中学校出身

自由で自主・自律を重んじる校風

私が受験生のときに志望の動機となったのは、自由で自主・自律を重んじる校風です。ほとんどのイベントが生徒主体で運営され、どれもとても盛り上がるという話がありましたし、実際とても楽しめます。普段の課題は週単位で出され、まさに自分を律してコツコツ継続する力が必要になりますが、自分のペースで進めることができます。また、周りのレベルが高いため多くの刺激があり、気が引き締まるとともに、自分が持っていなかった発想をもつ人がいて、視野が広がります。

入学後に「本校を選んで良かった」と思えたのは、津高校には SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校の生徒にのみ声がかかるような研修に参加する機会があることです。私は現在3つの研修に参加しており、どれも充実した内容と先生方の手厚いサポートにより台湾の生徒とのオンライン交流をしたり英語プレゼンの方法やデータサイエンスを学べたりと、確実に自分の成長につながっています。



本校は、津高生だからこそその体験をたくさんさせていただける、素敵な環境だと感じています。

令和3年度入学生（2年生） 国際交流同好会 名張市立名張中学校出身

津高入学の決め手

皆さん、津高入門講座によろしく。今回の参加者の多くは本校への入学を考えている方と思われる。そこで、私は本校入学の決め手のうち二つほどを述べようと思う。

まず一つ目の決め手は SSH 事業の豊富さである。確かに SSH 事業を行っている高校は本校以外にもいくらか存在する。しかし、私は以前から核物理学の分野に興味があったため、大阪大学の講義が用意されている本校は都合が良かったのだ。SSH 事業における教授の講義と聞くと難解なものを想像するかもしれない。しかし、実際は高度な内容ながらも非常に平易な説明で1年生でも理解ができるような講義である。本校に縁がなかったとしても SSH 事業のある高校に入学する際にはぜひ積極的に参加していただきたい。良い経験となるのは間違いない。

二つ目の決め手は多彩な部活動である。下記の通り私は多くの部活動を兼部しているわけだが、それはひとえにこれらの部活の面白さに起因するものである。本校には多種多様な部活動があり、皆さんが求めるようなものも確実に存在するだろう。残念ながら、魅力がありながらも情報発信能力がないため、廃部の危機に瀕している部活動も存在する。本校入学の暁にはそのような部活動にも目を向けていただけると幸いである。

数分といえども、このような稚拙な文章に付き合っていたいただいたことに感謝の意を表したい。皆さんが本校に入学する時を心待ちにしている。

令和3年度入学生（2年生） SSC 化学部 クイズ研究部 新聞・写真部 松阪市立殿町中学校出身

思い描いていた高校生活

津高なら部活も勉強も充実した高校生活を送れるのではないかと思います、私は津高への進学を決めました。津高は比較的課題が少なく、自分で何を勉強する必要があるのかを考えて勉強することができるので、テストで高得点を取ったときにとても達成感があります。また、部活動に意欲的な人も多く、互いに切磋琢磨しながら充実した部活動を行えています。入学前に思い描いていた高校生活を送れており、とても楽しいです。

また津高には楽しい行事もたくさんあります。特に春・夏に開催されるレクリエーション大会は3日間もあり、勉強を忘れて行事を楽しむことができます。

受験勉強は長く、とても苦しいと思います。でも、毎日欠かさず努力し続ければ、合格に必ず近づくことができます。自分を追い詰めすぎない程度に頑張ってください!!

令和3年度入学生(2年生) バレーボール部 松阪市立嬉野中学校出身

「自分も頑張らなくては!」と思える学校

津高校は多様な生徒が個性を発揮している高校です。それぞれの生徒が、勉強や部活、趣味などの様々なことに打ち込んでいます。周りから刺激を受けることができるこのような環境は、自己の向上に大いに役立つでしょう。「自分も頑張らなくては!」と思える点では、津高校は非常に優れた学校と言えます。

学習面については、メリハリをつけることが大事です。勉強に疲れた結果、勉強しなくなってしまうようでは、あまり意味はありません。津高校では、レク大などの充実した学校行事で息抜きをすることができたり、SSHならではの行事で様々なことに触れたり、自分を見つめ直したりできるので、モチベーションを保ちやすいです。先にも述べたように、周りの生徒から刺激を受けることもあるので、疲れたら一度他の生徒の様子を見てみるのも良いかもしれません。

中学3年生ということで、受験等、大変な時期だと思いますが、自分のために、今やれることを精一杯やって欲しいです。

令和3年度入学生(2年生) SSC地学部 名張市立赤目中学校出身

それぞれの夢に向かって全力で向かっている学校

私が津高校に入ったきっかけは実は成り行きでした(笑)周りの人達から「努力さえすればいける!」と背中を押され、ギリギリ合格することができました。そんな経緯もあったからか、私は入学するまでは津高校は自分よりも賢い勉強大好きな人たちの集まりなのではないかと思っていたのですが……とんでもない!1年生、2年生、挙句の果て、受験を控えてピリピリしだす3年生でさえも毎日の青春ライフを満喫しているのです。ある人は部活に熱心に取り組み、ある人は教室で友達と駄弁りながら時間をつぶし、ある人は即座に帰宅し好きなことをしていたりと、千差万別な過ごし方をしています。

津高校は進学校であるが故に入ったあとも苦悩しかならないと思われがちですが、そんなことはありません。津高校での生活は厳しい勉強や苦しい生活を強いるものではなく、「自主・自律」という学校のスローガンに基づいて、それぞれの夢に向かって全力で向かっているのです!

皆さんの努力は決して無駄にはなりません!高校生活ではつらいことももちろんありますが、それ以上に楽しいことが沢山あります。私達は皆さんが津高校の校門をくぐるのを楽しみにしています!

令和3年度入学生(2年生) 生徒会長 津市立橋北中学校出身

「自主・自律」に裏打ちされた「自由」

受験の際、とにかく思春期真っ只中の私は「自由」に憧れていた。もちろん志望校は漠然と選んだわけではない。津高校伝統の「自由」が決定打になった。「自由」それは津高校での学校生活のいたるところで感じ取ることができる。勉学への取り組みはもちろん、私服登校、部活動、体育祭、レクリエーション大会、文化祭などの学校行事、授業での班活動、休み時間の使い方など、あげれば枚挙に暇がない。

とにかく何をするのも基本「自由」なのだ。しかしそれは校訓である「自主・自律」にしっかりと裏打ちされたもの。何かを行動に移そうとするたび、それがたとえ小さな行動ひとつであっても、「自分の行動に責任が持てるのか」「自分都合、身勝手な行動ではないか」と考え、「自問する」「自分と会話する」というステップを踏む自分をしっかりと感じることができる。是非、私たちと共に津高校でしか経験できない「しっかりと自分と向き合える」3年間を過ごしてほしい。

令和4年度入学生（1年生） 陸上部マネージャー 松阪市立殿町中学校出身

「全部が本気」

私が津高校に進学したきっかけは津高校の学校説明会に参加した時でした。コロナ禍で学校説明会前までは高校についての十分な情報が得られず、ぼんやりと「津高に入学したいな」という気持ちしかありませんでした。しかし、先輩方が直接、学校説明会に来て下さり、生徒だからこそ分かる楽しいことや大変なことを率直に話して下さったので津高校の進学を決意しました。

津高校の良い所は「全部が本気」という所です。勉強の面では周りの人たちもレベルが高く、先生方も熱心に教えて下さり、「本気で頑張ろう」という気持ちになれます。その分、息抜きも本気です。今私がこの合格体験記を書いている日もレク大（レクリエーション大会）があり、各クラス本気で勝ちを目指してとても白熱しています。自分が出ない種目の時は応援したり、教室で写真を撮ったりお菓子を食ったり、とても自由でとても楽しいです。これを読んで少しでも津高校に興味をもってくれたら嬉しいです。

令和4年度入学生（1年生） 卓球部 三重大学教育学部附属中学校出身

楽しく明るい高校生活

僕ははじめ津高は勉強好きしかいなくておもしろくはないだろうと勝手に思い込んでいました。しかし、入学してみると全くそんなことはなく、むしろ楽しく明るい生活が待っていました。レベルの高い人が想像以上に多く、さまざまな刺激を与えられます。

また、津高は「自主・自律」をモットーに掲げ、個々人の将来への最も大事な成長を遂げられます。そのため、ほとんどが自由に自分で決められ、自分のしたいことを存分に取り組むことができます。宿題も全くありません。しかし、それが逆に危険でもあります。自由度が高いがゆえに、自分に甘えてしまったり、なまけてしまったり、自由というのは裏を返せば「自己責任」なのです。これが津高の特徴だと思います。

でもやっぱり楽しさが勝ちます。(笑) 嫌なことも忘れるくらいおもしろい友人、行事、生活が待っています。勝手な思い込みで決断するのはもったいないです。自分の本当に目指したいところに向かって頑張ってください!!

令和4年度入学生（1年生） サッカー部 津市立南が丘中学校出身

津高独自の自由な校風

自分が津高校への進学を決めたきっかけは、みなさんも参加してくれたこの津高入門講座です。元々は他の高校を希望していたのですが、説明会に行った際、津高独自の自由な校風に惹かれ津高への進学を決意しました。「自由ってどれぐらい」って思う人もいると思いますが、個人的には県下 No.1 だと思います。

(他の高校行ってないから詳しくは知らんけど) 自分も「どのくらい自由なんだろう」と期待と不安を持って入学したのですが、それは想像を超えるものでした。

特にそれを感じるのは校則と学校行事です。初めて生徒手帳を渡され校則を確認したところ禁止事項は飲酒、暴力、パチンコ、カンニングなどといった、いたって普通の事ばかりです。校則はあってないようなものです。学校行事では競技を楽しんでいるのは勿論ですが、空き時間にはスマブラやスプラトゥーンをして楽しんでいます。

また授業面ではなぜその解になるのか本質的な理解をさせてくれる授業ばかりで、数学や化学では思考のプロセスまで丁寧に採点してくれます。分からないところはいつでも先生に聞くと分かりやすく教えてくれます。

津高の魅力を語るとキリがないですが、ここで一旦区切りをつけます。この夏休みというのは受験において大きな意義をもちます。もし津高を志すのならば、この夏休み、基礎を固め応用問題への挑戦をしてほしいです。みなさんが津高に来て自分たちとスクールライフを送るのを楽しみにしています。

令和4年度入学生(1年生) 水泳部 軟式野球部 津市立朝陽中学校出身

互いに支え合えるような仲間ができる高校

僕はある言葉によって津高校を目指すようになりました。それは「勉強ができる人は努力ができて志が高い」というようなものです。僕は当時から大学に行きたいと思っていたので、大学進学を目指した勉強ができて、互いに支え合えるような仲間ができる高校に行きたいと思っていました。そんな時にこの言葉を聞いて、津高校なら僕が考えている条件に合っているのではないかと思い、津高校について詳しく調べていくうちに、進学したいという気持ちが強くなっていきました。

もちろん津高校の特長は学力だけではありません。昔からの伝統である「自主・自律」や三日間行われるレク大会など、それぞれ良いところはたくさんあります。ですが、やはり津高校は頭が良いというイメージを抱いている人が多いのではないのでしょうか。僕も入学して少し経ちましたが、今現在も津高校の一番の良さは夏季課外など学習環境が整っている所だと思います。また、勉強を頑張りたいという気持ちを持っている人が多いので、共通の目的、考えから自分と気が合う人を見つけやすいところも津高校の良さだと思います。

ぜひ津高校を目指してみたいかと思いますが、皆さんの受験勉強、応援しています！

令和4年度入学生(1年生) 吹奏楽部 名張市立桔梗が丘中学校出身



自分を成長させることができる学校

私は夏休み中の学校説明会に参加し、津高の良さについて学び、進学を決意しました。私が気づいた津高の良さは勉強を頑張れる環境が整っているということです。津高は〇〇科で分かれていないので、みんなが同じレベルで切磋琢磨し合えるというところに心をひかれました。

しかし、入学してみて津高は勉強を頑張る環境が整っているだけでなく、自分を成長させる環境が整っているということを実感しました。勉強を頑張る意欲が湧くだけでなく、部活や行事などで周りの仲間から多くの刺激とよい影響を受けて自分を成長させることができる学校であると思うようになりました。このようにお互い高め合っている仲間はかけがえのない存在であると思います。

みなさんと一緒に津高で高校生活を送れることを心から楽しみにしています。

令和4年度入学生（1年生） バスケットボール部 津市立豊里中学校出身

「学ばされる」のではなく「自分から学ぶ」

私は津高校に入学する前、津高生は「The 真面目」な人ばかりなのだと思っていました。しかし実際は、それぞれの部活での練習や活動に励んでいる様子を見て、勉強だけでなく部活も両立して楽しめているのだと感じました。そして学校での生活を楽しまたいという気持ちがより一層強くなりました。

また学習面では、「自主・自律」という言葉があり、これは「学ばされる」のではなく「自分から学ぶ」ことだと私は考えています。積極的に学ぼうとする姿勢をとることができます。

さらに、津高校の卒業生さんたちがお越しになり、大学受験のことや経験されたことのお話を伺って、自分の中に取り入れられることもあり、良い機会だと思います。他にも津高校には、優しい先生方、楽しいイベントなどたくさん良いところがあります。

中学3年は色々悩む時期ではありますが、自分を信じて頑張ってください。

令和4年度入学生（1年生） 卓球部 将棋部 津市立西橋内中学校出身

生徒一人一人が輝く津高校

津高校は自分を成長させてくれる学校だと、入学して感じました。SSH 指定校であり、大学の講義や会社見学などに参加できる機会も沢山ある為、自分の興味があることを深く研究でき、社会への関心を高めることができます。これらの経験は、まだまだ未熟で無知な私を新しい世界へ誘い、自分の将来の可能性を大いに広げると思います。

また、「自主・自律」を重んじている津高校は生徒一人一人が輝いています。勉強面では高い志を持った生徒と切磋琢磨でき、授業での仲間とのペアワークでは刺激を受けることが多いです。さらに、先生方も親身になって教えてくれます。勉強面以外では、その自由さを武器に津高校でしか味わえない「青春」を楽しんでいます。部活動や行事では、同学年だけでなく他学年とも交流でき、仲が深まると思います。このように充実した日々を送っています。

みなさんも、一生に一度の高校生ライフを津高校で過ごしませんか?!



令和4年度入学生（1年生） 水泳部 津市立橋北中学校出身

Open School 津高 学校見学会

日時：8月29日(月)・30日(火) 14:30～17:00 (受付 13:50～)

場所：津高校 各教室・各施設

対象：中学3年生のみなさん

内容：①授業見学など 14:30～15:40

②クラブ・校内見学 15:40～ (自由見学)



※本日、追加申し込みが可能です。出口（受付）で申込用紙に記入・提出してください。

※開催内容の変更などは津高校 Web ページに掲載しますので、随時ご確認ください。



挿絵 令和4年度1年生 中川千江

津高

文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH）研究指定校

三重県立 津高等学校

〒514-0042 三重県津市新町3丁目1-1
TEL 059-228-0256 FAX 059-228-0259
<http://www.mie-c.ed.jp/htu/>